

各位

J&K TRADING LLC

カザフスタン現地法人 1 店舗目となる
「Jalan Jalan Japan」 Aksay（アクサイ）店が 2024 年 7 月 6 日オープン
～ブックオフの直接資本とノウハウで 5 年で 30 店舗出店を目指す～

ブックオフグループのカザフスタン法人 J&K TRADING LLC は、リユース店舗「Jalan Jalan Japan」（ジャラン・ジャラン・ジャパン、以下 JJJ）直営 1 店舗目となる「Aksay（アクサイ）店」を 2024 年 7 月 6 日（土）にオープンいたしました。カザフスタンでは 2022 年より加盟店の形で JJJ2 店舗を展開してきましたが、その業績が好調であることから 2024 年 4 月に加盟企業と合併会社を設立、直接資本とノウハウの提供による多店舗展開に踏み切りました。5 年間で 30 店舗の出店を目指します。ブックオフグループは海外事業を「成長期待事業」と位置付け、積極出店を進めております。今回の出店で海外の店舗数は 33 店舗（米国 15 店舗・フランス 3 店舗・マレーシア 12 店舗・カザフスタン 3 店舗）となります。



「Jalan Jalan Japan」 Aksay（アクサイ）店 外観



「Jalan Jalan Japan」 Aksay（アクサイ）店 売場

■ 「Jalan Jalan Japan（通称：JJJ）」について

ブックオフグループではチェーンで年間約 4 億点以上の商品をお客様より買取りをしておりますが、一方で販売点数は年間 3 億点未満と、買取した商品の全てを販売するには至っておりません。売れ残った商品はリサイクルなど資源化に努めておりますが、やむを得ず廃棄処分となるものも多数ありました。この問題を解決するための出口戦略が海外リユース店舗「JJJ」です。

2016 年にマレーシアで JJJ1 号店をオープンしました。「Jalan Jalan」とはマレー語で「ぶらぶらする」「散歩する」というマレーシアでの日常的な言葉です。「気軽に日本の雰囲気を楽しんでほしい」という思いを込めた店舗では、アパレル・生活雑貨・ベビー用品・おもちゃ・ホビー・スポーツ用品・楽器・家具・アクセサリ、着物等、日本で使用された中古品を多数陳列し、お客様が、家族で・長時間・宝探しのような感覚で、カゴいっぱいの買い物を楽しめる環境を整えております。

カザフスタンでは 2022 年より加盟店として 2 店舗を出店、マレーシア同様に多くのお客様にご利用いただいておりますが、とりわけ冬物衣料やウィンター用品が人気で、中央アジア特性の消費パターンが生まれております。

現在マレーシアで12店舗、カザフスタンで3店舗を展開しておりますが、2023年は170万人（レジ通過ベース）のお客様にご利用いただき、日本で販売が難しい商品3,600トンを日本で廃棄することなく、現地のお客様にとっての「楽しく豊かな生活」につなげました。

■ カザフスタン現地法人設立の経緯

カザフスタンでは2022年より加盟店としてJJIを2店舗出店しましたが、その業績は非常に好調に推移しています。背景には、中央アジアという地理的特性から物流面のハードルが非常に高いこともあり日本の商品の流通が少ないこと、そこにJJIの提供する独特の価値が現地のお客様に受け入れられていることが挙げられます。そのような中で、当社が直接資本とノウハウの投入により、多店舗展開と市場シェア獲得が可能と考えるようになりました。一方で、カザフスタンは日本企業の進出は少なく、小売業では2013年のミニストップ以来（2014年に撤退）となります。そのような日本人に不慣れな事業環境に対処するため、現地のJJI加盟店オーナーとの合弁会社の設立に至りました。

ブックオフの商品力とノウハウを活かし、5年間で30店舗の出店を目指してまいります。

■ 「Aksay（アクサイ）店」について

「Aksay店」は、カザフスタン最大の都市アルマトイ市にある住宅密集地に位置しております。この中間層の厚い地域にアパレル商品をメインとした店舗（以下、JJIアパレル専門店）を展開、現地で以下のような現地にはない、ユニークな価値の提供につなげます。

- ・「Used in Japan」を背景とした「良質な商品」の提供
- ・お手頃な価格設定による「カゴいっぱいの買物体験」の提供
- ・圧倒的な商品量による「多様な選択肢」の提供
- ・ブックオフの売場作りノウハウによる「ワクワクする買物体験」の提供

なお、JJIアパレル専門店はこれまでマレーシアで展開する大型店に比べて1/2程度の広さになりますが、投資回収が早く、オープンまでの準備期間が短いという特徴があります。この利点を生かした出店加速を通じて5年間で30店舗の出店を目指します。



■ブックオフグループの海外戦略について

ブックオフグループは、昨年度に中期経営方針を発表し、海外事業を「成長期待事業」に位置付けております。「米国 BOOKOFF 事業で 100 店舗」「JJI 事業で世界 100 店舗」を 10 年後の目標に据え、積極出店を推進しております。今回の出店で海外事業全体の店舗数は 33 店舗になりました（米国 15 店舗、フランス 3 店舗、マレーシア 12 店舗、カザフスタン 3 店舗）。

また JJI 事業はその事業性のみならず、日本でリユースが難しいモノの出口戦略としての価値も高く、JJI の出店拡大はそのまま「日本のすてない社会」につながっております。

■店舗概要

店舗名 : Jalan Jalan Japan Aksay (アクサイ) 店

所在地 : Kazakhstan, Almaty, Auezovsky district, Aksai-4 microdistrict, building 30

売場面積 : 196 坪

取扱商材 : アパレル、服飾雑貨、着物

オープン : 2024 年 7 月 6 日 (土曜) 午前 10 時

営業時間 : 10:00~22:00

Instagram : <https://www.instagram.com/jalanjalanjapan.almaty?igsh=MW81OWhIZWp1OWJwdg==>

■運営法人について

会社名 : J&K TRADING LLC

設立 : 2024 年 4 月

所在地 : カザフスタン共和国アルマトイ市

資本金 : 155 百万 KZT (カザフスタンテンゲ)

代表 : Zhanayev Bakytzhan

出資比率 : ブックオフコーポレーション (55%)、KAZ AGRO PROJECT (45%)

■ブックオフグループについて

1990 年、神奈川県相模原市の住宅街にある 35 坪のスペースで「BOOKOFF」はスタートしました。以後、「事業活動を通じての社会への貢献」と「全従業員の物心両面の幸福の追求」という二つの経営理念の下、約 70 社のフランチャイズ加盟企業とともに成長を続け、現在はグループ全体で国内外約 800 店舗を運営し、年間利用者は約 9,000 万人、年間売買点数は 6 億点を超えています。

また、リユース市場の成長に合わせて、百貨店内などにおける プレミアムサービス事業や、日本国内に留まらず海外への事業展開も積極的に展開しています。今後も「多くの人に楽しく豊かな生活を提供する」というミッションのもと、リユース以外の事業領域にも挑戦し、持続可能な成長を目指してまいります。

コーポレートサイト : <https://www.bookoffgroup.co.jp/>

サービスサイト : <https://www.bookoff.co.jp/>

オンラインストア : <https://shopping.bookoff.co.jp/>

【本件に関する報道関係者様からのお問合せ先】
ブックオフグループホールディングス株式会社
ブランドコミュニケーション室 : 鈴木・伊藤
〒252-0344 神奈川県相模原市南区古淵2-14-20
e-mail : ccinfo@bookoff.co.jp